

No. 8

キーワード	給排気バランス				
対象	利用者	管理者	計画者	設計者	危険度レベル
質問者		◎	◎		★★
回答者	△	○	◎	◎	
問題と対応	Q 狭小実験室にヒュームフードを複数台設置した場合、給排気について考慮する必要があるでしょうか。			A 実験室内から排気を行うということは、室内空気を排出することになります。これに見合った給気を行わないと、実験室内は極端な負圧(陰圧)状態になってしまいます。局所排気装置を設置することは、同時に部屋に対する給気も考慮する必要があります。例えば、給排気連動のVAV/CAVシステムや、室間にガラリ(バイパス)を設け必要な給気量を確保する必要があります。この措置を怠ると、室圧バランスが崩れ出入口が開かなくなったり、最悪の場合、局所排気装置の能力が低下し漏洩する可能性もあります。	
	参考資料	局所排気装置と運用・管理の基礎知識とのリンク関係			
2-3. 排気風量 3. 運用と使用方法 4. 排気設備と換気設備		局所排気装置と運用・管理の基礎知識と要求事項整備			
		項目名称	参照先		
		1: 実験室における局所排気装置の基礎知識			
		2: 気流構成と運転条件	○		
		3: 運用と使用方法	○		
		4: 排気設備と換気設備	○		
		5: 実験排ガスの処理			
		6: 実験室内の環境管理			
		7: 保守と点検			
		8: 実験室に関する要求項目			